

安全で快適な空間を創造するために

日々の生活の中で、安全、安心は高度社会の形成になくてはならないものとなっています。さらに近年は、公共空間の利用も多様化し、安全、安心および快適な空間を確保するために様々な検討が進められています。道路空間においても、これまで数多くの検証がなされており、今後は自動車の自動運転や人口減少による車両の減少などにより、道路空間利用はその形態や基準等、大きな変貌を迎えることが予測されます。

今回講師としてお招きする安藤氏は、道路空間の安全利用について永く研究に携わられており、その成果が数多く実施されております。これらの研究と成果を通じて、安全で快適な空間を創造するためへの取り組みをお伺いいたします。

日時：平成28年3月16日（水） 18：00～20：00

場所：日本大学理工学部

駿河台キャンパス 5号館 524号室

東京都千代田区神田駿河台1-8-14（地図裏面）

参加費(資料代) PDC会員 ¥ 500 一般 ¥ 1,000 学生 無料

※セミナー終了後、同会場内で懇親会を予定しております（参加費3,000円程度）

講師・パネリスト プロフィール

安藤 和彦氏

あんどうかずひこ / 一般財団法人土木研究センター 道路研究部長 / 上級土木技術者 [交通] (土木学会) 昭和 50 年 建設省土木研究所入所
平成 16 年 国土交通省国土技術政策総合研究所退職。
建設省、国土交通省にて約 30 年間 防護柵・道路標識・路面表示・道路照明・道路情報表示板等の道路施設、交通事故分析 及び 路面のすべり易さなどの交通安全に関する調査研究に従事。
平成 16 年 財団法人土木研究センター採用
道路施設の性能評価、路面性状測定装置の性能評価、路面のすべり易さに関する調査等に従事
日本大学理工学部交通システム工学科非常勤講師
所属学会 土木学会、交通工学研究会、照明学会
日本道路協会ガードフェンスワーキング 委員、パブリックデザインコンソーシアム 会員

パネリスト

天野 光一氏 (日本大学理工学部教授)、伊藤 登氏 ((株)プランニングネットワーク社長)

富岡 仁計氏 ((株)住軽日軽エンジニアリングデザインチーム長)

コーディネーター

須田 武憲氏 ((株)GK設計社長)

※当セミナーは、都市計画CPDプログラムです（1.5単位）。



参加お申し込みは、PDC事務局 (info@pdc-j.org) までメールにてお名前、所属を添えてお申し込み下さい。

懇親会の参加有無もお申し込み時にご連絡ください。当日受付にて集金させていただきます。



会場地図

日本大学工学部 駿河台キャンパス 5号館524号室

東京都千代田区神田駿河台1-8-14



パブリックデザインセミナーとは・・・

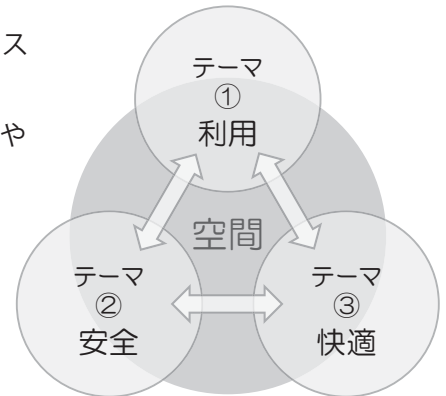
「公共空間のデザイン、制度や基準、製品等の現状を知り、新たなパブリックデザインのあり方を考える場」です。

対象 道路、公園、水辺、公開空地等のパブリック・スペースを対象とします。

テーマ 「利用」「安全」「快適」の3つのテーマで毎回専門家や実務経験者による講義や意見交換を企画します。

目標 オリンピック開催を一つのターゲットとし、2020年と設定します。

開催日程 第1回 2015年11月 テーマ「利用」（開催済）
第2回 2016年3月 テーマ「安全」（3月16日）
第3回～概ね月1回の開催を予定



一般公開プログラム

パブリックデザインセミナー（各テーマで開催）

テーマ① 利用
パブリック・スペースをもっと市民が楽しく利用するためにはどうしたらよいか

テーマ② 安全
道路等の見えない様々なルール（安全基準）やガイドラインをどう解釈すると良いか

テーマ③ 快適
空間そのもの、空間に設置される製品がもたらす快適性をどう創出していくか

・利用・安全・快適の視点から先進的な事例等を紹介しながら、取り組みや製品開発のポイント、関係する制度等について解説
・2回目以降は、テーマ間の関係も意識しながら内容を設定

PDCへの入会

アイデアの実現化

連携

PDCメンバー限定プログラム

PDCでは、パブリックデザインセミナーとは別に、「プロジェクト分科会」を順次立ち上げ、活動していきます。

プロジェクト分科会(例示)

新たなスタンダードとなる公共製品のトータルデザインの検討

公共施設・空間の規制緩和の検討
(イベント、占用、収益等)

公共空間を活用したにぎわい創出の検討
(オープンカフェ、マーケット等)

移動式店舗等のにぎわいを生む装置の検討

新しい道路安全システムの開発検討

快適で安全な移動に関する検討
(サイン、ユニバーサルデザイン等)

行動心理に即した公共施設・空間のデザイン

など